

ようこそ、杉総 **SUGISOU** へ！

校長 西村 伸二



都立杉並総合高等学校のホームページをお訪ねくださり、ありがとうございます。

本校は、平成十六年に永福高等学校と桜水商業高等学校を統合した上で都内三番目の総合学科高校として開校し、十七年目を迎えます。

総合学科は、普通科でもなく商業科でも工業科でもありません。

学習指導要領で定められた普通科目以外にあらゆる専門科目が用意されており、それらの科目の中から、生徒一人一人が「選択」することをおして学習を進めていきます。これまでの一律的な学び方と違って、生徒は各自の興味・関心・能力、そして進路志望に応じて、科目を「選択」して学習するのが総合学科です。

例えば、大学への進学に備える演習科目、資格・検定のための科目、外国語科目、福祉や介護、児童心理や保育について考える科目などなど…がいろいろと用意されています。このことを総合学科では「自分の時間割」で学習すると言っています。

杉並総合高校では、PTA並びに同窓会からの支援体制も厚い中、東京都教育委員会より「国際交流リーディング校」「日本語指導パイロット校」「海外学校間交流推進校」としての指定を受けるとともに、ユネスコスクールとして国際交流に力をいれています。

皆さんに杉並総合高校のことをよく知ってほしいと願っています。そのための手段として、学校見学会や学校説明会にどうかお越しく下さい。杉総祭(文化祭)もお勧めです。生徒たちの様子や学校の雰囲気等を皆さまの五感を総動員して「杉総なら良さそう！」と感じ取っていただけたら幸いに存じます。

さあ、皆さん、杉総でお会いしましょう！